

令和3年度 七尾市立田鶴浜小学校学校関係者評価について

本年度の、学校関係者評価結果をお知らせいたします。学校評議員・学校関係者評価委員の皆様へ本校の教育活動について評価をしていただきました。評価結果をふまえ、今後の教育活動に生かしていきたいと考えております。

1 評価結果 評価基準 (A:達成されている B:ほぼ達成されている C:あまり達成されていない D:達成されていない)

(1) 学校の全体について

評価の対象	評価内容	評価の着眼点	評価	計	評価委員の所見・感想
① 学校の姿	学校の教育方針や情報などが、学校だよりなどで保護者（地域）に分かりやすく伝えられているか。	●学校の指導方針が分かりやすいか。 ●学校の情報が、分かりやすく伝えられているか。	A	2	・はまっ子・ねばっ子・やさしい子の目標が分かり易い。
			B	5	
			C	0	
			D	0	
② 児童の姿	学校生活において、児童は、生き生きと活動しているか。	●学校行事において、協力し合って活動しているか。 ●授業や児童会活動中に生き生きと活動しているか。	A	2	
			B	5	
			C	0	
			D	0	
③ 教職員の姿	教職員は、お互いに協力しながら児童の指導にあたっていているか。また、来校者に誠実な対応をしているか。	●運動会や発表会などの学校行事の際、協力し合って指導している場面が見られるか。 ●進んであいさつや言葉かけをしているか。	A	2	・コロナ禍で大変な状況にもかかわらず良く対応されている。 ・たくさん行事を見させていただき、感謝しています。
			B	5	
			C	0	
			D	0	
④ 学校の環境整備	学校内外の環境整備が行き届いており、児童が快適で安全に学校生活が送れるようになっているか。	●環境美化に関する配慮が見られるか。 ●学校全体が、整備・整頓されているか。 ●学校全体の安全が確保されているか。	A	3	・大津住宅近くに注意喚起の看板を設置していただきありがとうございます。 ・中庭が荒れているように見える。
			B	4	
			C	0	
			D	0	
⑤ 学力向上へ取り組む姿	基礎学力調査等を受けて、具体的な取り組みや指導法の改善が行われているか。	●結果分析を行っているか。 ●結果を生かし、工夫改善をしているか。	A	2	・読む・聞く・書くの3項目が向上傾向であるから。
			B	5	
			C	0	
			D	0	

(2) 授業の様子について

評価の対象	評価内容	評価の着眼点	評価	計	評価委員の所見・感想
⑥ 児童の姿	児童が、学習内容を理解しようとする意欲を持って学んでいる様子が見られるか。	●授業中、教師の話や友達の発表をしっかりと聞いているか。 ●学習ルールが守られ、よい雰囲気での学習しているか。	A	0	・後期には落ち着きがみられる。
			B	7	
			C	0	
			D	0	
⑦ 教職員の姿	児童が、学習内容を理解できるような、わかりやすい授業であるか。	●児童ひとり一人に言葉かけをするなど、適切な指導を工夫しているか。 ●授業内容が黒板にわかりやすく書かれているか。	A	2	
			B	5	
			C	0	
			D	0	

(3) 授業以外の様子について

評価の対象	評価内容	評価の着眼点	評価	計	評価委員の所見・感想
⑧ 児童の姿	児童は、集団生活に必要なきまりや約束を守っているか。	●元気にあいさつができているか。 ●登下校時には、正しい服装やきまりある行動をしているか。	A	2	・交差点での街頭指導時にも挨拶ができています。 ・元気に挨拶しているのは、一部のクラブに所属している児童に限られている。
			B	3	
			C	2	
			D	0	
⑨ 教職員の姿	教職員は、生徒の手本となる言動をしているか。	●生徒に対し、正しい言葉づかいがされているか。 ●TPOに応じた服装をしているか。	A	1	
			B	5	
			C	0	
			D	0	

(4) 保護者・地域との連携について

評価の対象	評価内容	評価の着眼点	評価	計	評価委員の所見・感想
⑩ 教職員と保護者との関係	教職員は、保護者や地域の方と連携をしながら関わっているか。	●学校は、地域の活動に協力的であるか。 ●教師と保護者の関係は良好か。	A	2	・アンケートでは良好な事例が多いがどうか。
			B	4	
			C	1	
			D	0	
⑪ 教育活動の地域活用	学校は、地域の人材、施設、歴史、自然などを教育活動に活用しているか。	●学校は、地域の歴史、自然等を活用しているか。 ●学校は、地域の人材を活用しているか。	A	2	
			B	5	
			C	0	
			D	0	

(5) 独自の特色ある教育活動について

評価の対象	評価内容	評価の着眼点	評価	計	評価委員の所見・感想
⑫ 学校研究に取り組む教職員の姿	教職員は、学校研究に積極的に取り組んでいるか。	●基礎・基本の充実のための手だてを工夫しているか。 ●学び合う活動を効果的に活用しているか。	A	2	・情報不足でよく分からない。 ・タブレット端末、電子黒板の対応ご苦労様です。
			B	4	
			C	1	
			D	0	
⑬ 文化活動に取り組む児童の姿	児童は、文化活動に積極的に取り組んでいるか。	●作品募集に積極的に応募しているか。 ●発表会等で児童が生き生きと活動する姿が見られるか	A	1	・色々な機会、場所で展示、報道されずばらしい。
			B	5	
			C	0	
			D	0	

(6) その他 [評価委員の自由記述より]

・参観日や資料が少ないため適切な評価ができませんでした。そんな中、教職員の皆様方におかれましては、違った形で何かと大変だったでしょうが、今後も子供たちのために少しでも良い教育の取り組みを宜しくお願いいたします。

・いじめの実態を知りたかった。(具体的には、いじめの内容、学年、性別、担任など)
・4件についても特定の学年か、教室か、学校の対応など。

・学校へ足を運ぶことが大変少なかったもので、評価をするというのはとても心苦しく、よくわからないまま書いた部分もあります。1学期と2学期に授業を見せていただいて、どの教室も一生懸命に学ぼうとする児童と教師の姿が見られ素敵な学校だと思いました。先生方のチームワークの良さも感じました。コロナ禍の大変な状況の中で、がんばっていらっしゃると思います。

2 学校関係者評価を受けて今後について

・C評価の項目、挨拶については、各学年の発達段階に応じて、今後継続して指導していきます。また、保護者との連携については、授業参観、学校行事の公開、学校だより・学年だより・各種おたより等を通して、情報発信を行い、さらに良好な関係を構築していきたいと考えています。